

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	22036
課題名	北海道健診受診者の慢性腎臓病（CKD）認知度アンケート調査の解析
研究期間	西暦 2022 年 7 月 29 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
研究の対象	2019 年 4 月から 9 月までに、北海道市町村において特定健診を受診し、慢性腎臓病（CKD）認知度アンケートに回答された方
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報（詳細： ） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input checked="" type="checkbox"/> その他（アンケート結果の集計表 ） 情報：性別、年代、慢性腎臓病・CKD の認知度、慢性腎臓病/CKD を知った経緯、慢性腎臓病/CKD の診断方法
研究の意義、目的	<p>【背景】わが国における慢性腎臓病（CKD）患者数は約 1,300 万人と推計されており、成人人口の 8 人に 1 人が CKD に該当し、CKD は日本人の新たな国民病とも言われています。そして CKD は末期腎不全の予備軍であるのみならず、動脈硬化とも関連した心血管疾患合併のリスク因子であり、CKD の進行は生命予後を増悪させることが明らかになっています。従って、CKD 対策は国民の健康維持における重要な課題ですが、国民の認知度は不明です。</p> <p>【目的】北海道市町村の特定健診受診者を対象に、保健事業の一環として慢性腎臓病（CKD）の認知度を調査した結果を解析します。</p> <p>【意義】現在の認知度を把握することで、今後の CKD 普及啓発活動の参考となります。</p>
研究の方法	研究の種類・デザイン：既存のアンケート結果を用いた後向き観察研究です。北海道市町村において特定健診を受診し、保健事業の一環として慢性腎臓病（CKD）認知度アンケートに回答された方の回答を集計した結果を解析します。
その他	本研究は資金を特に必要としません。利益相反が生じる企業等との関わりはありません。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者： 所在地：旭川市緑が丘東 2-1-1-1 電話：0166-68-2442 担当者の所属・氏名：内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野 准教授 中川 直樹</p>